

サンタクロースがやってきた！ ～東通ライオンズクラブ～



サンタクロースからプレゼント



サンタクロースと記念撮影

12月24日、クリスマススイブの夜、東通村にサンタクロースがやってきました。このサンタクロースの訪問は、東通ライオンズクラブのトがいっぱい入った大きな白い袋を担いで、村内7件の自宅を訪問。子供たちはサンタクロースの訪問にびっくりした様子で、距離を置いて様子を伺う子もいましたが、サンタクローズから名前を呼ばれ、プレゼントを渡されると、笑顔になり、「ありがとう」とお礼の言葉や、お別れの時には「また来てね」と手を振っていました。

サンタさんは、来年度もやる予定とのこと。今から次のクリスマスが楽しみに

1人暮らし高齢者へおせち料理とお米を差入れ ～東通村社会福祉協議会・東通ライオンズクラブより～



保健福祉センターで寄贈式

12月26日、東通村社会福祉協議会（吉田昭美会長）が、村内各集落の一人暮らしの高齢者36名におせちとお米の配食を行いました。

おせちの配食事業は、赤い羽根募金とNHKの共催で行われている「NHK歳末たすけあい運動」の一環として、85歳以上の一人暮らし高齢者の希望者を対象に毎年行われているものです。

また、今回はおせちと一緒に、お米の配布も行いました。このお米は、東通ライオンズクラブ（川端孝悦会長）が「地域に貢献したい」と、寄贈したものです。12月13日に、東通ラ



各家を訪問しておせちを配りました

イオンズクラブの川端会長から東通村社会福祉協議会の吉田会長に、今年の干支である酉の絵が入ったお米の袋が手渡されました。

配食当日は、東通村社会福祉協議会の職員が1件1件自宅を訪問し、おせちとお米を手渡していました。受け取った高齢者は、「いつもありがとうございます」とおせちを受け取り、初めて受け取るお米に驚きつつも喜んでいました。